

## Digital Camera 倶楽部

JUL 2023  
Vol.028

## 美 瑛 町

もう、何十年前になるだろうか  
八戸からフェリーで苫小牧に着き  
尊敬する写真家・前田真三さんの拓  
真館を訪ねました。

美瑛に移住して素晴らしい作品  
を残されています。

この辺はたばこのセブンスター  
のコーマーション写真に使われた樹  
や、車でケンとメリーのスカイライ  
ンのコーマーションに使われた樹が  
今でも残されて語り継がれていま  
す。その他にもこの風景はいろいろ  
な場面に使われています。

前田真三さんの生誕の地八王子  
は陣馬街道・恩方にある夕やけ小や  
けふれあいの里に前田真三ギヤラ  
リーが常設されています。

またこの恩方は童謡夕焼け小焼  
けの作者中村雨紅さんの生誕の地  
でもあり、この付近の情景を曲にさ  
れたと聞いています。

一度足を運ばれては如何ですか。

森 恵美子 の ページ

菖蒲祭相模原公園

小雨降る日に相模原公園に出かけました花は雨にも打たれて元気が無いようでした大勢の人の笠で撮るのに時間がかかりました



# 上 田 良 光 の ペ ー ジ

薔 薇



綺麗な花には棘がある！





あまくただよう香りに誘われ魅せられて！





花の園ポピー ひときわきれいな一輪の花





ダリヤとルピナスが開花!!



金井寿雄のページ



那須 アートビオトープ 水庭



那須 フラワーワールド



ホテル・フロラシオン  
那須  
散策路



## 金井陽子のページ



那須 アートビオトープ:東京ドームの  
グランドが、すっぽり入る程度の大きさ  
です。前日の大雨が嘘のように綺麗に手  
入れがされていました。美味しい空気と  
静かな時が流れていました





那須 フラワーワールド：  
アイスランドポピーとネモ  
フィラです。高低差のある  
処にたくさんの花が咲いて  
いました。

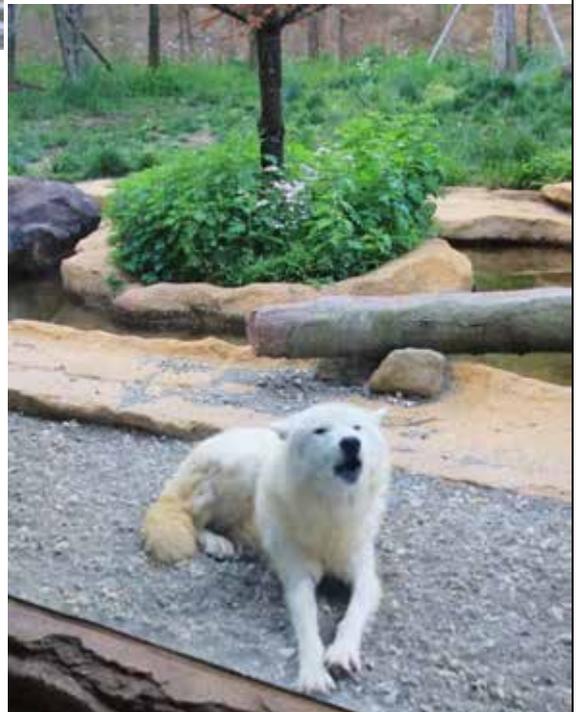




**那須動物王国**：昨日とうってかわって気温が下がったのに、アムールトラが水に入って私達を楽しませてくれた。

リスは、目が追いつかないほど早く走り回っていた。餌箱に入って食べているリスもいたが、お腹が大きかったようです。ただ今リスの新居を建築中でした。

ホワイトオオカミは、急に遠吠えを始めました。さっきまで寝ていて動かなかったのに...!?



笹原虎夫のページ

## フルハーフの薔薇たち



スーパースター

ウィペット



ブルームーン

# 夏 鳥



婚姻色が出たダイサギ

座間の オオヨシキリ



八菅山のキビタキ

鈴木義則のページ

## 6月の昭和記念公園

出歩くこともなくなり、約 10 年前の昭和記念公園の写真を引っ張り出してみました。ポピーは 1 年生のため今もこの景色が維持されているか否かはわかりませんが、とにかく広い公園です。



園内中央にある楠の大木は公園のシンボルです

園内にあるポピーガーデンは手入れが良く、大勢の人が見に来ていました



ポピーの群生の下はマーガレットでしょうか、白い花びらがよい背景になっていました





純白のポピーです。  
これ以外にも黄色、  
絞り等異なった色  
の花が楽しめます



少し真面目な写真を撮  
そうと太い木を右に添  
えた物です



公園中央の噴水ですが曇りの日で水滴を捉えきれませんでした

公園内の睡蓮池は池が大きすぎて写真に捉えるのは困難です



ポピーの種を下から見あげたら何が何やらわからない写真になりました

## 鈴木瑠美子のページ 「暖かい春」

2023年4月に帰省した際の我が家です。わずか数ヶ月空けただけですが今年は暖かいためか花と雑草が競い合っていました。



福島にある大森城址（南北朝時代の館跡）にかかる雲は敵の襲来のように

山の上に風車発電機がならんでいるがこの場所は吾妻山麓で風の弱いところ



ゴルフ場の天井ネットがきれいに並んでいる



家に着いたら雑草の林、名前はありますが生命力にあきれる



シャガ、水仙、その他全て植え付けた物ではない



ボタン1論がオダマキに囲まれて咲いていました



いつもの帰り道、車が少ないのに驚きつつもほっとしました



長谷川 進のページ

R5-6月 梅雨どき：花菖蒲&あじさい  
(相模原麻溝公園&開成町)



↑ 語らいのひと時

↑ 紫一輪 日傘一凛 ↑

↓ 縞々一凛



↑ 朝もやに映えて（開成町）  
↑ 晴れ間の一作業 観光水車 ↑  
↓ 通学路 がんばる ISEKI ↓



別府 2023 - 6月





# 細川隆雄のページ



沖縄、火災後の首里城

2019年12月撮影

龍潭より

復興と復元の現在  
2023年6月13日



再生への道へ



焼け砕けた赤瓦





龍潭 (りゅうたん)

